

質 問 書

2021年11月26日

「コンゴ民主共和国国立職業訓練機構能力強化プロジェクトフェーズ2(企画競争)」(公示日:2021年11月17日/調達管理番号:21a00823)について、質問と回答は以下の通りです。

通番号	当該頁項目	質問	回答
1.	P.30 成果3に関する業務	対象分野選定のための調査と並行し、コロナ禍の影響により先行プロジェクトで積み残しとなる油空圧分野等のMT研修)を実施することは可能でしょうか?実施可能な場合、研修参加者の航空賃を本見積りに計上してよろしいでしょうか。または追加提案となるため別見積の方がよろしいでしょうか。	成果3では、現地または第三国リソースを用いたMT養成を行うことを想定しておりますが、指示書に記載の調査結果を踏まえて対象分野を決定するため、現時点で特定分野のMT研修の実施可否については回答できません。また、本研修は、先方政府予算により本格活動実施フェーズ内にて実施予定です。このため、本格活動実施フェーズの見積りにおいても航空賃の計上は不要です。
2.	P.32 成果4に関する業務 (活動4-11の起業コースの実施状況調査関連)	先行案件では、起業コースの実施に必要な各種ツールを作成し、起業MTの育成・起業TOTを実施されたとあります。この起業TOTはその内容の幅広さから複数回に分けて実施されることになっているものの、コロナ禍の影響により各種ツールの完成が大幅に遅れたことに加え、直近のINPP側のTOT経費の支払い遅延により、全てのTOTを先行案件期間中に完了できるかは、INPP側の支払い状況に左右されると聞いております。	詳細計画策定フェーズ中は、起業コースの実施状況を調査することが目的ですので、TOTの実施は想定しておりません。調査結果を踏まえ、本格活動実施フェーズの活動として第2期契約内で再度ご提案いただくことは可能です。

通番号	当該頁項目	質問	回答
		<p>もし TOT を全て完了できない場合、起業コースの指導員が十分に育成されないため、コースが開始できないものと推察します。上記の状況をふまえ、仮に先行案件にて全ての TOT が完了されない場合、残りの TOT を行った上で、起業コースの実施状況調査を実施することは可能でしょうか。残りの TOT を実施することが可能な場合、参加者の旅費交通費を本見積りに計上させて頂いてよろしいでしょうか。</p>	
3.	p.7 (6)見積書 3)の機材費	<p>TOT で学んだ技術を用いて地方総局で訓練指導を行うための機材、および ICT/DX を活用したパイロット活動実施用の IT 機材を調達するため、13,000 千円の定額計上とあります。この計上方法について、第 1 期、第 2 期に計上すべき金額をお教え頂けますでしょうか。</p>	<p>以下の内訳で全て第 1 期に計上をお願いします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ ToT 関連機材: 8,000 千円 ・ ICT 機材: 5,000 千円
4.	p.7 (6)見積書 3)の機材費	<p>定額計上の 13,000 千円に加え、プロジェクト業務の実施に必要なコピー機、およびプロジェクトコーディネーターが業務を行うために必要なノートパソコンを別途計上することは可能でしょうか。</p> <p>いずれも、先行プロジェクトで買替えが行われず、且つ先行プロジェクトで調達されたものが老朽化し使用できなくなった場合の買い替えを想定しております。</p>	<p>傭人が日常的に使用するパソコン購入費の計上は認められません。またコピー機についても、先行プロジェクトのものを引続き使用し、買替えが必要となった場合に対応致しますので、計上不要です。</p>
5.	p. 42 (3) 現地再委託	成果 3 の「新たな訓練分野の産業ニーズ調査・	全て第 1 期に実施するものになりますので、第 1 期

通番号	当該頁項目	質問	回答
		<p>分析」、および「現地・第三国リソース調査」で計 4,000 千円、成果 4 の「ICT/DX関連機材の導入のための現状調査」、および「訓練管理サイクルの改善に資するICT活用方法調査」として計 4,000 千円を定額計上とあります。これらは全て第 1 期に実施・予算計上する形でのよろしいでしょうか。</p>	<p>に予算計上をお願いします。</p>
6.	<p>p. 29 【成果 2 に関する業務】、 p. 30 【成果 2 に関する業務】 (3)</p>	<p>各年度 1 分野を対象に、ToT の計画、実施、評価のサイクルの定着を支援し、このサイクルを案件開始後 4 年以内に少なくとも 3 回行うとあります。</p> <p>これは、各地方総局の機材の整備状況調査(活動 2-1)の結果を踏まえて、最低限の機材供与で ToT サイクルの定着が見込める分野を1つ選定し、毎年度その 1 分野で TOT のサイクルを計 3 回実施するということでしょうか。</p> <p>あるいは、1 サイクルごとに分野を 1 つ選ぶということでしょうか。</p>	<p>ToT の計画、実施、評価のサイクルを 4 年以内に 3 回繰り返しますが、分野は毎サイクル同じでも、異なっても構いません。最低限の機材供与で定着が見込める分野で、INPP のニーズを踏まえて、C/P と協議して選定いただきます。</p>

以上